三田祭特別記念上映「地位と羞恥」映像化プロジェクト企画案概要（丙）

一．構成

　映画及びドラマというスタイルを破棄し、テレビ番組形式で再現ＶＴＲ(2分程度)とそのＶＴＲへのコメント(3分程度)、解説という形を6～8回を繰り返します。

二．撮影

　撮影は二つに分かれます。コメント及び進行をするスタジオの役割をするシーン、再現ＶＴＲとして数種撮影するシーンになります。

　スタジオ撮影は7人以上で撮影、再現ＶＴＲ部分は荒井を中心に3～4人での撮影になります。

三．脚本

　再現ＶＴＲ、各々のコメント、進行に関しては十月第五週以内に荒井が完成させ印刷します。再現の絵コンテに関しても制作します。本日撮影した喫煙のシーンも利用します。

四．作品タイトルは「羞恥の時間」。上映時間は30分程度で調整します。

脚本は出来次第ＨＰにアップします。

企画：荒井俊介

制作：Team Oka